

令和8年度認定看護管理者教育課程募集要項

公益社団法人 岩手県看護協会

*セカンドレベルは閉講

	ファーストレベル	サードレベル
教育目的	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。	多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を修得する。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。 	<ol style="list-style-type: none"> 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。
受講要件	<ol style="list-style-type: none"> 日本国の看護師免許を有する者 看護師免許取得後、実務経験が通算5年以上ある者 管理業務に関心がある者 	<ol style="list-style-type: none"> 日本国の看護師免許を有する者 看護師免許取得後、実務経験が通算5年以上ある者 認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者、または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
定員	70名	20名
研修開催期間	9月30日(水)～10月30日(金)	6月23日(火)～8月27日(木)
研修日数	20日間	33日間
研修開催方法	集合又はオンラインで行う	集合又はオンラインで行う
応募期間	5月13日(水)～5月21日(木) 12時必着	4月1日(水)～4月9日(木) 12時必着
提出書類	認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講申込書(ホームページからダウンロード可)	<ol style="list-style-type: none"> 認定看護管理者教育課程サードレベル受講申込書(ホームページからダウンロード可) セカンドレベル修了証書の写し セカンドレベル未修了者は職位が記載された勤務証明書 小論文(課題と書式は、注1参照)
選考方法 選考基準	<p>認定看護管理者教育運営委員会において以下の視点で選考する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 受講要件を満たしている 問題意識を持ち、管理上の課題につなげている 	<p>認定看護管理者教育運営委員会において以下の視点で選考する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 受講要件を満たしている 受講動機における自己の課題が明確で、論旨が明瞭である 小論文は評価基準^{注2)}に沿って記載されている
選考結果通知	7月中旬に本人と所属施設長、看護管理者に通知	5月下旬に本人と所属施設長、看護管理者に通知
受講料	会員：130,000円 非会員：240,000円 *教科目レポート審査料を含む	会員：260,000円 非会員：490,000円 *教科目レポート審査料を含む
修了要件等	<ol style="list-style-type: none"> 各教科目の所定時間の4/5以上の出席がある 各教科目レポートの評価がC以上である(A:80点以上、B:79～70点、C:69～60点、D:59点以下) ・認定看護管理者教育運営委員会において、上記に基づき審査を行う。 ・修了者には、岩手県看護協会会長名で修了証書を交付する。 	
送付先	〒020-0117 岩手県盛岡市緑が丘2丁目4番55号 公益社団法人岩手県看護協会 教育部宛	

注1) サードレベルの小論文課題と書式

●小論文課題

地域の保健・医療・福祉の動向を踏まえて自施設の現状を分析し、そこから出された課題について、看護部のトップマネジャーの視点で述べてください

●書式

1行目	小論文（センタリング）
2行目（空欄）	
3行目 「テーマ」 本文の内容を表す適切なテーマをつける	
4行目（空欄）	
5行目	（右寄せで） <u>氏名記入</u>
6行目（空欄）	*以下左寄せ
7行目	本文を書き始める。
	<p>*本文 文字数は、1200～1400文字以内</p> <p>*図、表は使用しない</p> <p>*引用・参考文献の記載は不要</p> <p>*文字フォントは、MS明朝体 10.5ポイント</p> <p style="text-align: right;">(〇〇〇字)</p> <p>*本文終わりに（ ）で文字数を記載する</p>

注2) サードレベルの小論文評価基準

項目	内容	点数配分	
課題の理解	1. 課題に対応したテーマである	15	30
	2. テーマは論述内容とあっている	15	
思考力	3. トップマネジャーの視点で述べている	20	40
	4. 取り上げる課題の背景（必要性・意義）が現状分析をもとに述べられている	20	
論述能力	5. 論点・論旨が明瞭で一貫性がある	10	30
	6. 論理的に述べられ、他者が理解しやすい内容構成である	10	
	7. 指定された書式に沿って記載されている	5	
	8. 誤字・脱字がなく、適切な表現で記載されている	5	

《個人情報保護》

本会の個人情報保護方針及び規則に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。本会研修申込みに際して得た個人情報は、研修会申込みに伴う諸連絡、研修案内に用い、この利用目的の範囲を超えて、個人情報を取扱うことはいたしません。もし、この範囲を出る場合には、本人の同意を得た上で取り扱います。

《事前準備の研修受講（推奨）》

ファーストレベル・サードレベルの受講者で、「論文の書き方」に関する講義を受けたことのない方・文章を書くことに苦手意識がある方は、事前準備として、一般研修の「論理的な課題レポートの書き方」（8月7日）の受講をお勧めします。

令和8年度ファーストレベル教育課程と講師

教科目	単元	教育内容	講師	時間数	
ヘルスケアシステム論Ⅰ	社会保障制度概論	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規 	青森県立保健大学 健康科学部 教授 反町吉秀	3	15
	保健医療福祉サービスの提供体制	<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療福祉制度の体系 ・地域包括ケアシステム ・地域共生社会 	岩手県立大学看護学部 准教授 後藤未央子	3	
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種理解 	岩手県立大学看護学部 准教授 小嶋美沙子	3	
		<ul style="list-style-type: none"> ・看護の社会的責務と業務基準 ・看護関連法規 ・倫理綱領 ・看護業務基準 	山梨県立大学看護学部 教授 鄭佳紅	6	
組織管理論Ⅰ	組織マネジメント概論	<ul style="list-style-type: none"> ・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識 	宮城大学看護学群 准教授 木村三香	9	15
	看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援 	岩手保健医療大学 臨床倫理研究センター長 教授 三浦靖彦	6	
人材管理Ⅰ	労務管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・労働法規 ・就業規則 ・健康管理（メンタルヘルスを含む） ・雇用形態 ・勤務体制 ・ハラスメント防止 	公益社団法人日本看護協会 労働政策部 看護労働課 課長 土屋あゆみ	6	30
		<ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランス 	盛岡友愛病院 看護部長 認定看護管理者 外館和佳子	3	
	看護チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・看護ケア提供方式 ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用 	岩手県医療局 看護指導監 認定看護管理者 藤原理香子	3	
		<ul style="list-style-type: none"> ・チームマネジメント ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション ・ファシリテーション 	青森県立保健大学 健康科学部看護学科 教授 村上眞須美	9	
	人材育成の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・成人学習の原理・役割理論 ・動機づけ理論 	岩手医科大学看護学部 准教授 佐藤奈美枝	6	
		<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成の方法 	岩手県立久慈病院 総看護師長 村木淳子	3	
資源管理Ⅰ	経営資源と管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済的効果 	慶應義塾大学看護医療学部大学院 健康マネジメント研究科 准教授 小池智子	9	15
	看護実践における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題（情報リテラシー） 	岩手県立大学看護学部 教授 岡田みずほ	6	

教科目	単元	教育内容	講師	時間数	
質管理Ⅰ	看護サービスの質管理	<ul style="list-style-type: none"> サービスの基本概念 看護サービスの質評価と改善 	岩手医科大学附属病院 副院長兼看護部長 認定看護管理者 佐藤悦子	6	15
		<ul style="list-style-type: none"> 看護サービスと記録 	NTT 東日本関東病院 主任看護師長 松田充子	3	
	<ul style="list-style-type: none"> 看護サービスの安全管理 	公益財団法人日本医療機能評価機構 教育研修事業部 部長 遠田光子	6		
統合演習Ⅰ	演習	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する 	岩手医科大学附属病院 副看護部長 認定看護管理者 高橋弘江 岩手県立療育センター 看護部長 認定看護管理者 橋本良子 未来の風せいわ病院 看護部長 認定看護管理者 山口晴美 岩手県立宮古病院 総看護師長 認定看護管理者 上山純子 川久保病院 総看護師長 認定看護管理者 田中晴美 盛岡つなぎ温泉病院 副院長兼看護部長 認定看護管理者 田村ゆみえ	15	15

105 時間

その他	特別講義	部署の現状分析と問題解決を行うための考え方	社会医療法人社団正志会 本部 採用育成担当部長・看護アドバイザー 深澤優子	6	12
	開講式 ガイダンス 閉講式	<ul style="list-style-type: none"> 認定看護管理者教育制度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修について ヒューマンネットワーク 	専任教員	6	

117 時間

令和8年度サードレベル教育課程と講師

教科目	単元	教育内容	講師	時間数	
ヘルスケアシステム論Ⅲ	社会保障制度・政策の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障の将来ビジョン ・グローバルな視点から見た保健医療福祉、WHO の活動、国連 SDGs 等 	山形大学大学院医学系研究科 医療政策学講座 教授 村上 正 泰	6	30
	看護制度・政策の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・制度変化に伴う看護管理への影響と対応 ・看護戦略とパワーの活用 ・職能団体による政策への影響力 	公益社団法人 日本看護協会 副会長 勝 又 浜 子	6	
		<ul style="list-style-type: none"> ・看護制度の変遷と政策 ・看護政策に関する審議会・検討会 (保健・医療・福祉に関する政策立案プロセスへの看護職の参画) 	独立行政法人 地域医療機能推進機構 理事 島 田 陽 子	3	
	ヘルスケアサービスの創造	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスケアサービスのマーケティング ・社会的企業（ソーシャルエンタープライズ） ・NGO、NPO のヘルスケアサービス ・地域連携を基盤としたヘルスケアサービス ・ヘルスケアサービスのシステム構築 	慶應義塾大学 看護医療学部大学院 健康マネジメント研究科 准教授 小 池 智 子	9	
		<ul style="list-style-type: none"> ・看護事業の開発と起業 ・テクノロジーの活用 ・在宅におけるヘルスケアサービス 	常盤大学看護学部 看護学科 教授 角 田 直 枝	6	
組織管理論Ⅲ	組織デザインと組織運営	<ul style="list-style-type: none"> ・組織のデザイン ・組織間ネットワークのデザイン 	株式会社サフィール 代表取締役 河野秀一	6	30
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携ネットワークのデザイン 	公益社団法人 日本看護協会 常任理事 田母神 裕 美	6	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ ・組織運営に必要な能力 	北里大学病院 副院長・看護部長 別 府 千 恵	6	
		<ul style="list-style-type: none"> ・経営者に求められる役割と必要な能力 ・組織戦略とパワーの活用 ・経営者としての成長と熟練 	学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 副院長・看護部長 鈴 木 千 晴	6	
	組織における倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・組織における倫理的課題 ・倫理的課題に対する組織的対応 	オフィス KATSUHARA 代表 勝 原 裕 美子	6	

教科目	単元	教育内容	講師	時間数	
人材管理Ⅲ	社会システムと労務管理	<ul style="list-style-type: none"> 賃金制度 人事考課 能力評価のためのシステムの構築 労働関係法規の最新の動向 建設的な労使関係の構築 	福島通子社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 福島通子	6	15
		<ul style="list-style-type: none"> ハラスメントの組織的対応 	岩手県立久慈病院 院長 遠野千尋	3	
	看護管理者の育成	<ul style="list-style-type: none"> 看護管理者の能力開発、活用 	大坪会グループ 看護局長 川崎つま子	6	
資源管理Ⅲ	経営戦略	<ul style="list-style-type: none"> 医療経営の特徴と課題 医療施設課題 戦略策定 	ケアプロ株式会社 代表取締役 川添高志	6	30
		<ul style="list-style-type: none"> 介護福祉施設の経営の特徴と課題 戦略策定 	社会福祉法人典人会 理事長 内出幸美	3	
		<ul style="list-style-type: none"> 訪問看護ステーションの経営の特徴と課題 戦略策定 	一般社団法人恵幸会 代表理事 平澤利恵子	3	
	財務管理	<ul style="list-style-type: none"> 財務会計 管理会計 資金管理 	公益社団法人 医療・病院管理研究協会 調査企画部長 川島英樹	12	
組織的情報管理	<ul style="list-style-type: none"> 関連法規の遵守 地域における情報共有・活用 	鹿児島大学病院 医療情報部 教授 宇都由美子	6		
質管理Ⅲ	経営と質管理	<ul style="list-style-type: none"> ガバナンスとアカウンタビリティ 	東京医療保健大学 副学長 坂本すが	6	30
		<ul style="list-style-type: none"> 医療・看護の質とデータ活用 	山梨県立大学 看護学部 実践基盤看護学 教授 鄭佳紅	9	
		<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価 	(元)公益社団法人青森県看護協会 会長 梶谷京子	3	
	組織の安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 安全文化の醸成 医療事故防止のための組織的対策 	公立大学法人 宮城大学 看護学群 看護管理学 教授 金子さゆり	6	
<ul style="list-style-type: none"> 危機管理 		国際医療福祉大学大学院 国際福祉学研究科 保健医療学 専攻 災害医療分野	6		

教科目	単元	教育内容	講師	時間数	
			教授 石井 美恵子		
統合演習Ⅲ	演習	演習 A：組織分析・改善計画作成（個人） ①または② ①自組織について分析し、トップマネジャーとして組織の改善計画を立案する ②保健医療福祉組織や看護の現状について、統計データに基づき分析し、保健医療福祉サービス提供体制の改革ビジョンを策定する。	栃内病院 看護部長 認定看護管理者 出口 育美 岩手県立大学 看護学部 教授 認定看護管理者 岡田 みずほ 岩手県立中央病院 看護部長 認定看護管理者 遠藤 和江 盛岡赤十字病院 看護部長 認定看護管理者 藤根 美知子	18	45
		演習 B：政策提言書作成（グループ） 保健医療福祉に関する政策提言を行う	独立行政法人 地域医療機能推進機構 理事 島田 陽子	12	
	実習	・経営の実際を学ぶための実習を受講者自身が企画し実施する シャドウイング等	専任教員	15	

180 時間

	ガイダンス	・認定看護管理者教育制度 ・認定看護管理者教育課程サードレベル研修について ・ヒューマンネットワーク	専任教員	6	6
--	-------	--	------	---	---

186 時間